

一般質問

女性の活躍で元気なまちを



公明党

村田せつ子

問 少子高齢化問題や人口減少社会などの対応が求められる中で、女性が活躍する社会の実現が鍵とも言われている。

あらゆる分野で働きやすい環境整備を図り、女性の活躍推進を。

答 東近江市男女共同参画推進計画に基づき、各種施策を推進していますが、課題もあります。

各種審議会の女性委員の割合は、目標の40%に近づいていますが、自治会役員登用については、固定的な役割分担意識などもあり、打開のための啓発をしています。

農業分野では、農業委員会に7人の女性委員が在籍し、食農教育や地産地消の推進に活躍されています。地域農業の担い手として、女性の知恵とアイデアによる活躍を期待し、支援していきます。



ふるさと味の味・佐久良川みそをつくる生産者グループ

また、女性の起業を促すための創業塾を託児サービス付きで実施しています。

さらに、国の中小企業両立支援等助成金などの活用を推奨し、仕事と子育ての両立や再就職の支援につなげます。

働く女性が安心して子育てができるよう、子ども子育て支援新制度の下、待機児童の解消、保育サ-

ビスの充実、学童保育所の安定運営に努めます。

市長との懇談会の提言については、政府の成長戦略の中核に女性の活躍があげられており、その機会の一つとして受け止めてさせていただきます。

問 県内の中小企業・小規模事業者の数は99%以上を占め、県の産業を支えている。市独自の支援は。

また、自社の技術や人材を強みとして、業績の向上に結び付ける知的資産経営報告書の作成、活用に対する支援を。

答 市独自の中小企業等の支援は、県が行う様々な事業のPRや参加を呼びかけるとともに、今年度から中小企業見本市等

出展事業や就職支援合同説明会、地域経済活性化対策住宅リフォーム促進事業などを行います。

知的資産経営報告書については、今後、民間を含む関係機関と連携して、支援を検討します。

都市計画の運用緩和を



東近江市民クラブ

畑博夫

問 他市に比べ許可要件の取り扱いが厳しいが、他市と同様の運用ができないか。

答 市街化調整区域における開発等で、世帯の分家に伴う自己用住宅については、都市計画法等で区域、目的、予定建築物の用途が規定されています。

許可要件の運用で立地については、居住者の大字内や集落内のみ、あるいは学区内とされるなど、各市町それぞれの運用がされています。

他市では申請地は居住している者の居住地のその周辺となっておりますが、当市では居住する町の区域内、またその周辺(概ね1000m)であることとしています。

地域間競争に負けないまちづくりのため、攻めの姿勢で行くことが必要と考えており、前例にと

らわれることなく、一歩飛び越えるような気持ちで取り組みます。

問 解体工事の参加業者の資格や、体制をしっかりとチェックし、管理ができていますのか。

答 解体工事発注の参加資格については、資格要件で建築物の解体工事の業者実績を必要条件として求めています。

また、業者の主任技術者資格要件と技術者個人



厳格な管理の下で行われる解体工事

とりが、守りの姿勢から攻めの姿勢に変わっていくことが必要と考えています。

当市の更なる発展に向けて、最善の選択・提案ができる組織・職員を目指します。

の施工実績を求めており、参加資格のチェックをしています。毎年、入札参加資格者格付の実施および選定基準範囲を設定し、工事の規模により工事請負業者を選定しています。

管理については、市の工事担当監督員と業者の現場代理人が、工事計画から完成まで定期的に綿密な計画を行い、工事・監督しています。

問 職員が公共の利益のため、職務遂行に全力で取り組んでいるのか。

答 地域間競争に打ち勝つためには、職員一人ひとりが、守りの姿勢から攻めの姿勢に変わっていくことが必要と考えています。